



SINCE 1728

ちかばの酪農／情報誌

# らくれんたよい



千葉県酪農農業協同組合連合会 / 千葉市若葉区富田町1033-1

☎ 043-312-8512 FAX 043-228-8338 URL <http://www.chikaba.or.jp>

Illustrated by Dairy Farmer Network/Chuo-rakunokaigi

2026 / JUL

NO. 544



## 第55回 通常総会



千葉県酪連は7月17日、第55回通常総会を開催しました。

### 購買表彰

総会に先立って行われた購買事業表彰では、目標達成賞を千葉酪農協に、購買利用高上位は千葉県三和酪農協、千葉県みるく農協、千葉酪農協にそれぞれ、県酪連会長から表彰状を全酪連佐藤常務から記念品が贈られました。



左：千葉酪農協 星野組合長、中：千葉県三和酪農協 柳下組合長、右：千葉県みるく農協 奥野組合長

7月22日に開催された関東生乳販連の通常総会をもって、  
菊池一郎会長が退任されました。

同日開かれた理事会にて互選が行われ、県酪連高橋秀行会長が関  
東生乳販連代表理事会長に選任されました。

## 千葉県酪連 第55回通常総会開催

県酪連は、7月17日（金）「ロイヤルパインズホテル千葉」（千葉市）にて第55回通常総会を開催しました。議長には高橋憲二氏（千葉北部酪農協組合長）を選任し、令和7年度事業報告、剰余金処分案、任期満了に伴う役員の選任等すべての議案を原案どおり承認しました。

### 生乳全量処理のために一層の消費拡大を

総会の冒頭、高橋秀行県酪連会長は、次のとおり挨拶しました。

世界の経済は成長の勢いが弱まり、インフレ率の上昇、地域の景気差など不安定な要素を抱えた状況にあると言われています。さらには、ウクライナや中東、アフリカなど世界各地で紛争や対立が長引き、とりわけ最近のイラン情勢の緊張は、国際的な物流やエネルギー価格にも大きく影響を及ぼし、国際社会は落ち着きを欠いた状態が続いています。

国内では、本年2月に第2次高市内閣が発足、積極財政や防衛力強化を掲げ、経済基盤、社会基盤の強化に向けた取り組みを進めています。只今議論がなされている食料品の消費税減税についても我々酪農家には大きな影響があると推察され、注視しなければなりません。

こうした国際・国内の動きは、飼料・資材の調達環境やエネルギー価格の変動につながり、酪農経営を圧迫する要因のひとつとなっており、食料安全保障の観点からも、安定した生産基盤の維持強化がこれまで以上に求められます。

酪農経営をめぐる情勢は、令和4年からの3度の飲用乳価値上げにより、一定程度の改善は図れたものの生産コストの上昇分を十分にカバーでき得る水準だとは言えません。しかし一方では消費者小売価格の改定や物価の急激な上昇による購買意欲の低下などを理由に、生乳需要は停滞が続いており、令和7年度における関東販連の加工発生率は、11.18%と設立以来最も高い値となりました。特に不需要期の中での学乳休止期の全量処理は、年々その困難さが増しています。

県内の生乳受託販売状況は、生乳生産量186,518トンを前年対比101.1%と4年ぶりに前年を上回りましたが、令和8年3月の生乳出荷戸数は277戸、前年同月比24戸減少しました。

県酪連では昨年度、国の補助事業の長命連産性等向上緊急支援事業をはじめ、県単独事業の乳量向上・労働時間短縮負担軽減・乳用牛ゲノム分析、本会独自事業の自家産後継牛確保対策などを実施し、酪農生産基盤の確保に努めました。今年度もこれら事業を積極的に推進してまいります。

また、せっかく上がった取引価格を最大限プール乳価に反映させるためにも、通年における生乳

### らくれんだより JUL/2026 NO.544

- 千葉県酪連第55回通常総会開催／野島康祐・・・・・・・・・・・・・・①
- 7～9月期の配合飼料情勢／瀧澤秀樹・・・・・・・・・・・・・・④
- みるくフェスティバル2026開催／石井雅晴・・・・・・・・・・・・・・⑤
- 検定の現場から／検定組合／岡本均・・・・・・・・・・・・・・⑥
- 令和8年度家畜人工授精に関する講習会／畜産課・・・・・・・・・・・・・・⑧
- PAG検査の活用のお願い／関東生乳販連・・・・・・・・・・・・・・⑨
- ランピースキン病発生予防の徹底／野島京子・・・・・・・・・・・・・・⑩
- らくれんだよりデータ／乳量／保浦達也・・・・・・・・・・・・・・⑪

全量処理のためにも、より一層の消費拡大、需要創出が重要と位置付けられております。

本会では、これまで以上に力を入れて牛乳消費拡大や消費者理解啓発に取り組むことに加え、更なる生産基盤弱体化を招かぬよう、県内酪農家を第一に、歴史と伝統のある千葉県の酪農が長きにわたり存続できますよう皆様のご協力をいただきながら進めてまいり所存です。

## 【令和 7 年度事業報告（抜粋）】

### 1. 販売事業

**(1) 生乳受託販売事業**----令和 7 年度は、3 年間継続した脱脂粉乳在庫削減対策は廃止し、需給変動対策として形を変えて実施することに加え、生産抑制対策は行わないとの方針の元、なにより需給を均衡させることが不可欠であることを意識した生産に努める。としました。

改正畜安法から 8 カ年、本会への生乳販売委託率は引き続き 100%、他の販売事業者への委託はありません。生乳生産量は 186,518,101 kg、前年実績対比 101.12%、2,063 トン増加となり、4 年ぶりに前年度を上回りました。

令和 8 年 3 月の生乳出荷戸数は 277 戸、前年同月対比 24 戸減少となりました。

生乳販売は、飲用牛乳等向け処理量は関東平均では前年実績対比 99.3%と伸び悩み、加工発生率は生乳生産堅調の影響から 11.18%（関東）と前年度より 1.02%増加しました。

生乳取引は、令和 7 年 8 月に 4 円/kg値上げとなり、結果として 7 年度プール乳価は 133.238 円/kg（前年度+2.205 円）となりました。一連の値上げ前、令和 3 年度からの累積値上げ額は約 20.9 円です。

**(2) 学校給食用牛乳供給事業**----生・処あげて供給拡大推進を図りました。供給人員は前年度対比 100.5%と増加しましたが、年間供給本数は 83,691 千本（前年度対比 98.2%）、供給対象人員 1 人あたりの年間供給日数は 174.9 日（前年度△3.9 日）と減少しています。

**(3) 牛乳消費拡大事業**----「牛乳の日イベント、ミルクフェスティバル」については、千葉市の千葉ポートパークにて 5 月 31 日、6 月 1 日に開催、来場者約 6 千人と大盛況でした。このほか、牛乳の日・牛乳月間にちなんだ千葉県知事への表敬訪問並びに県庁外壁への県産牛乳普及啓発の懸垂幕掲示を継続実施しました。

搾乳体験車「ちかばのまきば号」については、学校への出前授業「モーモースクール」を小学校 8 校にて実施しました。

県産牛乳普及対策については、県内農プラ支援対策事業、年賀はがきによるメール運動等により県産牛乳の普及定着化を図りました。

そのほか、牛乳普及協会事務局を受託し、JR 主要駅やマリスタジアム、船橋競馬場でのミルクウィークなどの普及啓発活動に取り組みました。

### 2. 購買事業

生産性の向上並びに購入飼料費の低減に努めました。

米国産トウモロコシは、当初シカゴ相場は下落していましたが、その後は単収の低下懸念や輸出需要の好調により、価格は堅調に推移しました。

大豆粕についても、米中貿易合意により 11 月より相場が暴騰し、為替円安も重なり価格は高止まりで推移しました。

今期の配合飼料価格は、4 月～6 月期 500 円/トン値下げ、7 月～9 月期 2,000 円/トン値下げ、10 月～12 月期 300 円/トン値下げ、一転して令和 8 年 1 月～3 月期 4,500 円/トン値上げとなり、配合飼料価格安定制度では、令和 8 年 1～3 月期分で通常価格差補填金が発動となりました。

輸入粗飼料については、主産地における天候不順、国際需給の逼迫、円安基調の継続を背景に、年間を通じて厳しい価格動向となりました。結果、7 年度購買事業実績は、総取扱数量

24,050 トン、前年対比 96.1%となりました。

### 3. 生産対策事業

#### (1) 乳牛改良事業

①登録事業---取り扱い件数は 2,502 件（前年度実績対比 111.0%）。血統登録全体では 116.0%となり、農業共済組合等の協力により自動登録の普及が進んでいる状況です。

令和 8 年 3 月末現在の自動登録農家数は、59 戸（年度 7 戸増 3 戸減）です。

②乳用牛群検定普及定着化事業---優良乳用牛群の選定確保と能力に応じた効率的な飼養管理等の改善に努めました。

令和 8 年 3 月末現在の検定農家戸数は、100 戸（年度増減、脱退 4 戸）、検定実施頭数は、5,496 頭です。

③乳牛共進会---第 16 回全日本ホルスタイン共進会の千葉県最終予選会を令和 7 年 9 月 25 日に千葉家畜市場において開催しました。

10 月 25 日～26 日、北海道勇払郡安平町に於いて開催された第 16 回全日本ホルスタイン共進会には、未經産 2 頭、経産 5 頭、計 7 頭の全て自県産を出品、優等賞 2 頭・1 等賞 4 頭・2 等賞 1 頭の好成績を獲得しました。

(2) 酪農基盤強化事業---牛群検定事業への加入推進に努めました。また、指導者等を対象に千葉県農業共済組合の獣医師を講師に「牛群検定加入農場における管理契約事例紹介」と題した現場研修会を牛群検定組合と合同開催で実施しました。

#### (3) 酪農経営対策事業

①酪農ヘルパー推進対策---酪農経営支援総合対策事業（酪農経営安定化支援ヘルパー事業）を実施しました。傷病時に酪農ヘルパーを一定期間継続的に利用することに備えて互助基金を拠出し互助する取組みを行い、4 組合、延べ

11 名の利用に対して一部助成し、ヘルパー長期利用の負担軽減を図りました。また、千葉県単独事業である酪農ヘルパー傷病時利用支援事業により、更なる負担軽減を図りました。

令和 7 年度末の利用組合総数は 10 組合、組合加入戸数は 135 戸、専任ヘルパー 14 名、臨時ヘルパー 6 名となっています。

②酪農経営強化対策---乳用牛長命連産性等向上緊急支援事業では、34 戸・620 回・4,521,000 円の交付を受けました。

県単独事業である令和 7 年度ちかばの生産性改善支援事業では、「乳量向上推進事業」に 73 戸・220 頭・6,600,000 円、「スマート畜産推進事業」に 3 戸・9,720,999 円、「乳用牛ゲノム分析推進事業」に 20 戸・320 頭・1,397,783 円の助成を受けました。

③後継牛確保育成対策---性判別精液導入事業を実施し、10 組合・72 戸・569 本に対し 2,456,705 円を助成しました。

④牛ウイルス性下痢（BVD）清浄化対策---BVD の P I 牛を摘発淘汰した、3 組合・3 戸・4 頭に対し 400,000 円を助成しました。

⑤ゲノミック解析の推進---「乳牛ゲノム検査の活用～結果の活用と現場実績の報告」と題した研修会を開催しました。

#### 【購買事業褒賞要領による表彰会員】

○目標達成賞

千葉酪農農業協同組合

○購買利用高上位 3 組合

千葉県三和酪農農業協同組合

千葉県みるく農業協同組合

千葉酪農農業協同組合

役員任期満了に伴う改選後の役員体制は  
最終ページに掲載

（㈬野島康祐）

## 令和 8 年 7～9 月期の配合飼料情勢

### 1. 主原料の米国産トウモロコシについて

6 月 11 日の米国農務省の需給予想において 2026 年産の生産量は 159 億 9,500 万ブッシェル（4 億 629 万トン、前年比 94.0%）、単収は 183.0 ブッシェル/エーカー、総需要量 162 億 500 万ブッシェル（4 億 1,163 万トン、前年比 98.5%）、期末在庫は 19 億 6,000 万ブッシェル（4,979 万トン、前年比 91.4%）、在庫率は 12.10%と発表されました。

シカゴ相場は、中東情勢の緊迫化による原油高を背景に 3 月以降上昇基調で推移しました。4 月は米国のイラン停戦・交渉関連発言を受け乱高下し、5 月は米中会談を巡る中国の米国産穀物購入期待と具体策不足による失望売りが交錯するなど、不安定な相場展開が続いています。

### 2. 副原料の油粕類の大豆粕について

中東情勢の悪化、米中会談を背景とした中国の米国産穀物購入期待や円安の継続を受け、相場は堅調に推移しています。

### 3. 糟糠類について

グルテンフィードは、飼料需要が減少しており、在庫が潤沢に積上がっている状況となっていることから相場は弱含んで推移しています。ふすまは飼料需要の増加から需給が引き締まっていますが相場は横ばいに推移しています。

### 4. 脱脂粉乳について

主要生産地域である米国・欧州・オセアニアの生乳生産が好調に推移しているものの、乳製品需要も堅調であり相場は堅調に推移しています。

### 5. 海上運賃について

原油先物価格は中東情勢の悪化に伴う価格の高止まりが継続しており、堅調に推移しています。

### 6. 外国為替について

日米金利差や原油高を背景に円安で推移し、4 月末の為替介入により一時的に円高へ反転したものの、その後は再び円安基調となっております。

以上のことから、令和 8 年度第 2 四半期（7～9 月）配合飼料価格につきましては、下記のとおり改定させていただきますので、ご了承賜りますようお願い申し上げます。

（1）配合飼料 トン当たり 2,800 円値上げ

（2）哺育飼料 トン当たり 63,000 円値上げ

なお、（一社）全国畜産配合飼料価格安定基金からの令和 8 年度第 1 四半期分（4～6 月）の配合飼料価格差補填金の交付は、通常価格差補填金トン当たり 2,950 円で決定いたしました。

（☞瀧澤秀樹）

6月1日は「牛乳の日」 6月は「牛乳月間」  
ミルクフェスティバル2026

ミルクフェスティバル2026を千葉市の千葉県立青葉の森公園中央広場に今回から会場を移し、令和8年5月30日（土）31日（日）の2日間にわたり開催しました。

両日ともに快晴に恵まれ、多くの方に来場いただきました。

酪農ブースでは、さまざまなイベントを行いました。模擬搾乳体験、ポニーの乗馬体験、ロールベールに落書き、頭絡わなげ、ビートパルプの重さ当て、VRで酪農体験、生体展示があり、子供から大人まで一緒に楽しむことが出来たかと思います。



【親牛・子牛展示コーナー】



【フォトスポット（牧草ベッド）】

2日間を通した総来場者数は約9,200人。生産者と消費者とが直接交流できたことで、消費者の方々はより関心を高めてもらえたと思います。

このイベントは毎年多くの酪農家及び組合職員・乳業メーカーにご協力いただき運営できています。

今年も無事に終了することができました。ありがとうございました。

（☞石井雅晴）

## 検定の現場から その111



皆さんこんにちは！梅雨も明けたと思ったらものすごい暑さ！まだ暑さに慣れていない体が悲鳴を上げています。人間も牛も辛い季節になってきました・・・。

### ・第23回定期総会が開催されました！！

6月23日千葉市民会館会議室において第23回定期総会が開催されました。今年もオンラインによる併用形式の開催で、多くの検定農家の参加をいただきました。来賓に千葉県酪連参事・県畜産課・畜産協会・農業共済組合・他関係機関など多くの出席を頂きました。総会冒頭に糟谷組合長より、「酪農を取り巻く状況は、世界情勢や円安の影響による資材・燃料・飼料の高騰で依然厳しく、昨年の乳価の値上改定後も経営は容易ではありません。



挨拶をする糟谷組合長

また。また検定組合においては、3月6日に野田市の島山牧場で研修会を開催し、多くの参加者のもと有意義なバーンミーティングが行われました。最後に、酪農家戸数の減少が続く中、経費削減と生産性向上が重要な課題であり、検定組合も役員一同その課題に取り組んで欲しい。」と挨拶をしました。引き続き組合長が議長となり、「令和7年度事業報告・決算報告」、「令和8年度事業計画・収支予算」、「令和8年度負担金額・徴収方法」、「任期満了に伴う役員選任」の提出4議案のすべて承認を頂きました。

### ・新役員紹介！

新役員承認後別室にて役員会を開催し、組合長に高木輝博氏（香取・海匠地域）、副組合長に水野圭一氏（安房東部地域）・切替宣充氏（袖ヶ浦地域）、監事に山本義之氏（八千代・佐倉・東葛地域）・田辺義輝氏（長生・夷隅地域）が選任されました。今回承認された役員には、藤平友和氏（安房西・鴨川地域）、浅野裕一氏（千葉・印旛地域）、増田兼一氏（山武地域）、岡田篤信氏（市原・富津・木更津・君津地域）の9名で2年間運営いたします。皆さんよろしくお願いします。

そして議長退任後に、今回の総会で組合長を退任される糟谷英文氏より「2010年度に組合長を拝命し、副組合長時代も含めると20年にわたり検定組合に携わらせて頂きました。振り返りますと、県内各地域から集まる役員の皆さんと役員会後の懇親会で語り合う時間がとても印象に残っています。年に3回顔を合わせ、お互いの地域の状況や酪農について語り合い、交流を深めることが、いつか県内一つの組織としてまとまる礎になればという小さな願いを持ちながら努めてまいりました。ただ少し長く勤めすぎたのかもしれません。しかし、言葉に表せないほど多くの出会いとご縁を頂きました。今後は一酪農家として微力ながら組合の発展を応援していきます。長い間大変お世話になりました。本当にありがとうございました」と挨拶がありました。

糟谷前組合長におかれましては、当組合の運営の健全のため2度にわたる料金改定、震災・災害・新型コロナウイルスの対応に指導力を発揮していただき、検定員・職員一同感謝しかありま

せん。ありがとうございました。

さて話を総会に戻しまして、恒例であります岩瀬アドバイザーによる令和7年度年間検定成績優良者の紹介発表が行われました。



講師の増戸先生

### ・総会記念講演！！

今年も記念講演を開催しました。

- ・「乳牛のゲノムをめぐる最近の話題」

千葉県農業共済組合 中央家畜診療所 増戸弘典氏

の内容について抜粋して紹介します。

①ゲノミック評価について・・・従来の手法では、種雄牛候補牛の娘牛（約4年必要）。ゲノミック評価は、牛1頭ごとの塩基配列（SNP スニップ）から、その牛の遺伝的な生乳生産能力等を推定・評価する（3週間程度で判明）。また現在、種雄牛候補牛を同時に「ヤングサイア」として一般に共用している事から従来方法では8年かかった雌牛データが4年で集まるようになり、改良が加速化している。

②世界における乳牛の改良の方向性・・・これまでの育種目標は乳量の最大化であったが、近年は収益性・健康性・持続可能性を重視した総合的改良へ移行している。

③乳牛の生産寿命と繁殖に関する話題・・・今までのNTP(総合指数)には、産乳成分（乳脂量・乳蛋白質量）、耐久性成分（在群能力・肢蹄・乳房指数・大きさ指数）疾病繁殖成分（体細胞スコア・繁殖性指数・泌乳持続性）で構成されていたが、そこに疾病抵抗性指数(乳房炎と周産期疾病の抵抗性を高めるための選抜指数)を加え多数の形質をバランスよく改良することが可能となった。

④遺伝評価成績の見える化・・・日本ホルスタイン登録協会のゲノミック情報活用システム（GenIUS）の活用方法を説明。その後県内の酪農家における遺伝評価トップ15を紹介。

### ・暑熱対策事例紹介！

私の行ってる検定農家で暑熱対策している事例写真を紹介します（白黒なので解りずらいかもしれませんが）。右は屋根にスプリンクラーを設置している写真です。右下は屋根裏側に断熱シート

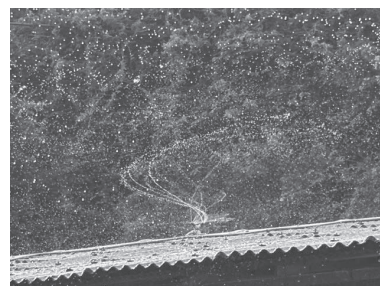


を張り付けた写真です。ともに屋根からくる輻射熱を減らす対策です。

左はフリーバーンの一部をシャワー場所としている写真です。左下のはパーラーで搾乳時に牛1頭1頭の首上にノズルが有りそこから水をかけています。ともに直接牛体を濡らして気化熱で牛体温度を下げている対策です。



まだ夏の入り口です。それぞれの農場で暑熱対策実施しているかと思いますが、皆さん自身も無理をせず休みながらの作業をお願いします。



✎千葉県乳用牛群改良検定組合スーパー検定員・岡本均)

## ～千葉県畜産課からのお知らせ～ 令和8年度家畜人工授精に関する講習会

- ◆ **開催期間**：令和8年11月9日（月）～令和8年12月9日（水）  
※土日祝日を除く22日間
- ◆ **開催場所**：千葉県畜産総合研究センター（八街市八街へ16-1）  
千葉県畜産総合研究センター市原乳牛研究所  
（市原市国本602）
- ◆ **講習会の区分**：家畜人工授精に関する講習会（牛）  
※AI技術のみ。受精卵移植は対象外です。
- ◆ **受講資格**：原則として、千葉県に住所を有する者で、免許取得後、  
家畜人工授精に関する業務に従事する予定の者。
- ◆ **受講定員**：15名程度  
※最小催行人数（10名程度）に達しない場合、中止する可能性があります。
- ◆ **受講料**：38,000円（別途テキスト代）  
※申込時は不要。  
受講者決定通知後に 受講料分の千葉県収入証紙を畜産課に提出。

### 【受講申込について】

- ◆ **申込期限**：令和8年8月3日（月）～令和8年9月4日（金）
- ◆ **窓口**：各農業事務所企画振興課（県外在住者は畜産課が対応）
- ◆ **提出書類**：
  - ① 家畜人工授精師等講習会申込書
  - ② 住民票の写し（本籍地記載、個人番号不要）または  
住基ネットによる本人確認
  - ③ 履歴書（要写真貼付）
- ◆ **受講者決定**：令和8年9月末ごろ

### 【備 考】

申請書様式や開催要領など、詳細は千葉県ホームページを御確認ください。

<https://www.pref.chiba.lg.jp/chikusan/shikaku/jinkoujusei.html>

（家畜人工授精師免許について／千葉県）

【問い合わせ先】 千葉県農林水産部畜産課 043-223-2939

## 酪農家のみなさまへ

酪農経営の経済的損失の低減のため、  
ぜひPAG検査を活用してください!

PAG 検査とは、妊娠時のみ胎盤から分泌される糖タンパク (PAG:Pregnancy Associated Glycoproteins) の乳汁中の数値を調べることで、妊娠/空胎の確認 (或いは妊娠継続確認) を行うものです。牛への負担もなく、妊娠確認の指標として有効です。

### 管内の PAG 検査利用農家がメリットと感じていること (一部)

① 早期に空胎であることがわかり、次の授精に向け迅速な対応がとれ、空胎期間の短縮が図れる

直腸検査

授精後約 40 日

PAG 検査

授精後 28 日目から 約 12 日早く判明



陰性の場合、獣医師と相談しホルモン処置を行い再授精するなどの対応を早期に判断できます。

② 直腸検査を行うことが  
難しい牛の妊娠診断ができる

- 流産しやすい牛
- あばれる牛



## PAG 検査活用 「STOP 空胎!」キャンペーン 今年もやります

### (株)生乳検査センターでの PAG 検査

1. 検査料金 700 円/検体+税
2. 検体送料 以下の場合無料  
・生乳検査センター宛  
クーラーボックス利用  
・5 検体以上 (着払い)
3. 検査日 毎週火曜日・金曜日
4. 結果配信 所属農協宛 FAX  
個人メール宛通知



### 【対象期間】

2026 年 10 月 2 日 (金) 検査から  
2027 年 1 月 29 日 (金) 検査まで

### 【内 容】

4 か月間の PAG 検査料をすべて無料

関東生乳販売農業協同組合連合会

## ランピースキン病 発生予防の徹底

令和8年7月1日の法改正により、ランピースキン病が届出伝染病から家畜伝染病へ格上げされ、緊急ワクチン接種、殺処分、移動制限等の義務付けがされています。

国内では、令和6年12月に熊本県で発生が確認されて以降、発生はなく終息していますが、7月11日、韓国で発生が確認されました。

本病の侵入経路として近隣諸国からの媒介昆虫等を介した侵入が考えられますので、今月発行された「家畜保健衛生だより」を改めて確認し発生予防の徹底を行い、飼養牛を守りましょう。

(※野島京子)

### ランピースキン病

MAFF  
農林水産省

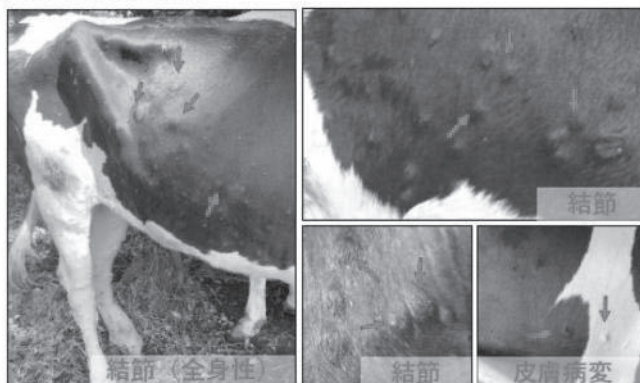
Point

ランピースキン病は、ランピースキン病ウイルスによる牛の伝染病。主に、蚊、ハエ、サシバエ、ダニの媒介による機械的伝播や、感染した牛の移動により感染が拡大します。感染した牛は、全身の皮膚の結節や水腫、発熱、泌乳量の減少などの症状を呈します。本病は死亡率は高くなく、自然治癒しますが、生産性に影響を及ぼします。

### ランピースキン病を疑う症状

発熱、鼻汁  
皮膚の結節  
泌乳量の低下  
リンパ節の腫大

！  
疑わしい場合は  
直ちに連絡！



### ランピースキン病の侵入防止対策

#### 01 毎日の健康観察

早期発見・早期連絡が重要。  
疑わしい牛は隔離し、牛の導入、  
出荷、移動時は健康観察を徹底。



#### 02 害虫の駆除

殺虫剤、粘着シート、  
IGR剤等も活用。



#### 03 清掃・消毒

衛生管理区域内の整理整頓を徹底し、飼養管理に使用する器具や畜舎等の施設は清掃と消毒を実施。

## ●生乳受託販売実績

## ①令和8年度4月～6月分受託販売実績[関東生乳販連] (kg)

| 都府県別 | 数量          | 前年比   | 用途別        | 数量                  | 前年比   |
|------|-------------|-------|------------|---------------------|-------|
| 茨城   | 49,497,225  | 103.6 | 飲用牛乳向け     | 191,811,785         | 97.9  |
| 栃木   | 86,871,269  | 98.3  | (うち学校向け)   | 31,104,360          | 97.4  |
| 群馬   | 39,990,254  | 97.1  | はっ酵乳向け     | 32,702,358          | 96.7  |
| 埼玉   | 9,353,289   | 96.0  | 特定乳製品向け    | 39,594,855          | 105.8 |
| 千葉   | 49,853,678  | 99.0  | (うち委託加工向け) |                     |       |
| 東京   | 2,004,228   | 94.3  | 生クリーム向け    | 2,780,830           | 95.9  |
| 神奈川  | 5,244,756   | 89.8  | チーズ向け      | 413,383             | 103.7 |
| 山梨   | 3,250,368   | 97.8  | 全乳哺育向け     |                     |       |
| 静岡   | 21,238,144  | 97.3  | 総受託乳量      | 267,303,211         | 98.8  |
| 合計   | 267,303,211 | 98.8  | 加工比率       | 14.81% (前年同期13.83%) |       |

## ②令和8年度4月～6月分受託販売実績[県酪連] (kg)

| 乳業者           | 数量         | 前年比    | 備考                | 乳業者      | 数量         | 前年比    | 備考  |
|---------------|------------|--------|-------------------|----------|------------|--------|-----|
| 明治神奈川         | 2,244,454  | 99.42  |                   | ちば南房総    | 8,740      | 84.72  |     |
| 森永東京多摩        | 1,670,420  | 113.48 |                   | 秋葉乳業     | 43,342     | 107.00 |     |
| 横浜森永乳業        | 917,730    | 26.90  |                   | 新生酪農     | 1,314,286  | 251.65 |     |
| 計             | 2,588,150  | 52.99  |                   | 協同牛乳     | 75,080     | 62.57  | 全酪再 |
| 雪印メグ野田        | 10,614,354 | 100.86 | 全農、全酪再<br>茨城県西CS含 | JAちば東葛   | 560        | 47.86  |     |
| 協同千葉          | 2,577,480  | 111.88 | 全農再含              | KURKKU   |            |        |     |
| コーン乳業         | 10,939,789 | 112.86 | 全農再含              | その他全酪再委託 |            |        | 全酪再 |
| 古谷乳業          | 10,001,630 | 104.36 | 全農再含              | その他全農再委託 | 192,140    | 108.33 | 全農再 |
| 効ナシ横浜         | 2,854,591  | 93.11  |                   | その他一般    |            |        |     |
| 君津牛乳          | 207,455    | 90.98  |                   | 委託加工     |            |        |     |
| トッパンパackerシング | 20,250     | 94.98  |                   |          |            |        |     |
| 千葉酪           | 5,593,122  | 98.62  |                   |          |            |        |     |
| 千葉北部酪         | 578,255    | 46.83  |                   | 合計(Kg)   | 49,853,678 | 99.03  |     |

## ③令和8年度団体別生乳販売委託実績(kg)

|   | 委託団体    | 4月         | 5月         | 6月         | 4～6月累計     | 前年比    |
|---|---------|------------|------------|------------|------------|--------|
| 1 | 千葉県みるく農 | 3,662,827  | 3,721,123  | 3,396,398  | 10,780,348 | 94.18  |
| 2 | 千葉酪     | 575,933    | 573,390    | 515,730    | 1,665,053  | 82.82  |
| 3 | 千葉北部酪   | 480,324    | 491,253    | 424,118    | 1,395,695  | 144.35 |
| 4 | 八千代酪    | 1,380,153  | 1,366,124  | 1,266,962  | 4,013,239  | 95.32  |
| 5 | 千葉県三和酪  | 8,795,082  | 9,091,609  | 8,627,724  | 26,514,415 | 105.20 |
| 6 | 全農千葉県本部 | 1,868,262  | 1,862,845  | 1,753,821  | 5,484,928  | 94.05  |
|   | 合計      | 16,762,581 | 17,106,344 | 15,984,753 | 49,853,678 | 99.03  |

梅雨が明け本格的な暑さが続く季節となりました。牛の暑熱対策とともに、ご自身の体調管理も気を付けてください。牛乳・乳製品を毎日の食生活に取り入れながら、暑い夏を元気に乗り切りましょう。(🐄保浦達也)

## 第71回 千葉県乳牛共進会

日 時: 令和8年10月20日(火)

場 所: 千葉家畜市場

出品頭数: 80頭以内

## 第21回関東地区

## ホルスタイン共進会

日 時: 令和8年11月12日(木)・13日(金)

場 所: 神奈川県綾瀬市

神奈川県家畜集合センター



## 熊谷知事へ表敬訪問



6月の牛乳月間にちなみ、6月10日に千葉県知事への表敬訪問に行きました。千葉県産牛乳乳製品を贈呈し、県産製品のPRや消費拡大活動への協力をお願いしました。併せて知事との意見交換も行いました。

## 第18回関東生乳品質改善共励会表彰式



第18回関東生乳品質改善共励会表彰式が、7月22日に「東京ガーデンパレス」(御茶ノ水)において開催されました。

千葉県からは、優秀賞に石井智規氏(千葉県みるく農協 写真左)、伊藤廣紀氏(千葉県三和酪農協 写真右)が受賞されました。  
(写真中央 高橋県酪連会長)

## 第3項つづき

県酪連総会終了後の第1回理事会、監事会にて、新しい役員体制が決定しました。

|        |        |                       |
|--------|--------|-----------------------|
| 代表理事会長 | 高橋 秀行  | (八千代酪農農業協同組合)         |
| 副会長理事  | 奥野 政義  | (千葉県みるく農業協同組合)        |
| 理事     | 星野 皓彦  | (千葉酪農農業協同組合)          |
| 理事     | 高橋 憲二  | (千葉北部酪農農業協同組合)        |
| 理事     | 柳下 雄一  | (千葉県三和酪農農業協同組合)       |
| 理事     | 吉田 光   | (全国農業協同組合連合会千葉県本部)    |
| 理事     | 大塚 優   | (学識経験者)               |
| 代表監事   | 富田 耕太郎 | (学識経験者／公益社団法人千葉県畜産協会) |
| 監事     | 菊地 幸雄  | (学識経験者／千葉県農業共済組合)     |

らくれんだより

2026年7月24日発行  
(定価・1部35円)

■発行・千葉県酪農農業協同組合連合会  
〒265-0041 千葉市若葉区富田町 1033-1  
☎043-312-8512 FAX043-228-8338  
■印刷・(有)ワールド印刷

ホルスタイン雌子牛“強化”哺育<sup>®</sup>用

**カートップEX**  
エクセレント

**強化哺育**

和牛・F1子牛“強化”哺育<sup>®</sup>用

**カートップEXブラック**



千葉県酪連 業務課 全酪連 東京支所  
Tel.043 (312) 8513 Tel.03 (5931) 8011

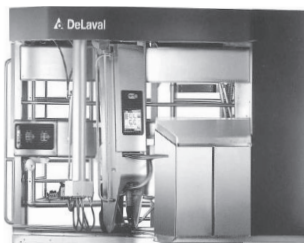
**初乳  
粉末  
製品**

**GOOD  
START**

PREMIUM

**DeLaval**

**搾乳ロボットVMS・V300**



豊かな畜産経営に奉仕する

株式会社 **ニッサク**

本社：千葉県香取市山倉1692  
TEL. 0478-79-2131

南房総営業所：  
南房総市白浜町溝口6891-1  
TEL. 0470-29-7181

<http://www.nissaku-c.co.jp>  
E-mail:nissaku@iaa.itkeeper.ne.jp



**ORION**

冷熱と真空でイノベーション

子牛の成長のサポートと  
哺育作業の省力化を実現

個体別自動搾乳ロボット

**カーフレール**



**中央オリオン株式会社**

千葉営業所 TEL 043-228-8501  
安房営業所 TEL 0470-36-2761

**畜産経営のIT化をトータルサポート!**

**一歩先の農業経営へ!**



**農業ソフト…農業簿記**

決算から申告まで農業会計をトータルにサポート  
青色申告・白色申告両対応/個人・法人両対応/最新税制に対応!  
減価償却資産・育成資産管理/不動産管理機能など



**ハードウェア…Fujitsu その他各種メーカー**

**OCE**

**大崎コンピュータエンジニアリング**

千葉市中央区問屋町1番35号 (千葉ポートサイドタワー23階)  
TEL 043 (246) 3671



“Fine Technology をさらに展開しサニタリー  
エンジニアリングを通して豊かな暮らしに貢献する”

**ヤスダファインテ株式会社**

- クーラーステーション設備
- ミルクローリー
- 流量計装置



本社・工場 千葉県鴨川市北風原938

TEL:04-7097-1231

東京 本部 東京都墨田区東駒形4-12-10

TEL:03-3625-3481

